

| H162 | | 文化・観光政策 | |
|---|---|----------|---------|
| 英名科目名 | Culture and Tourism Policy | | |
| 大学名 | 龍谷大学 | | |
| 連絡先 | 教育学部 TEL：075-645-7891 FAX：075-643-5021 | | |
| 担当教員 | 阿部 大輔 | | |
| 開講期間 | 2021年09月22日（水）～2022年01月19日（水） 1講時 09時15分～10時45分（毎週水曜日） 開講2021/11/03（水・祝） 休講2021/12/22（水） | | |
| 開講形態 | 後期・秋学期 | 開講曜日・講時 | 水曜日 1講時 |
| 単位数 | 2 | 履修年次 | 2年次以上 |
| 会場 | 深草学舎 | | |
| 授業定員 | | | |
| 単位互換生定員 | 50 | 京カレッジ生定員 | |
| 試験・評価方法 | 小テスト（40％）講義内で、当該回の内容に関するミニ課題を出題する。その回答から、理解度および取り組み方を評価する。ただし、ミニ課題は毎回出題するとは限らない。 レポート（60％）中間レポート2本（それぞれ10％ずつの評価）、最終レポート（40％）。文化政策・観光政策の現状分析や可能性、限界についての考察ができていのかどうかを評価基準とする。 | | |
| 超過時の選考方法 | 書類選考 | | |
| 受講料 | 30,000円（単位互換履修生は不要） | | |
| 別途負担費用 | | | |
| その他特記事項 | 【会場】 龍谷大学深草学舎 第1回目の教室については別途「お知らせ」欄に記載します。 【授業時間外における予・復習等の指示】 初回の講義時に関連図書リストを配布するので、予習に活用すること。 毎回レジュメを配布するので、復習に活用すること。 【履修上の注意・担当者からの一言】 文化や芸術、観光は私たちの生活に大変身近な存在です。それらがどのように地域のダイナミズムと関わっているのか、政策化する際の論点は何かといった点を常に意識しながら受講することを期待します。また、講義で学んだ事例は機会を見つけて現地に足を運んで自ら体感することを薦めます。 | | |
| パッケージ科目 | | | |
| 低回数受講推奨科目 | | | |
| 講義概要・到達目標 | | | |
| 【講義概要】 都市間競争の時代を迎えた現在、各都市固有の「文化」やそれを基盤に展開する「観光」は今後の地域再生を考えていく上できわめて重要な政策の対象となっている。本講義では、前半部において芸術文化マネジメントや文化産業の可能性といった文化政策を論じ、後半部において環境資源の最適な利用や地域社会の文化の保全・活用が重要なテーマとなっている観光政策を論じる。最後に、その両者をつなぐ「まちづくり」の観点から、今後の地域における文化・観光政策を総合的に論じる。 | | | |
| 【講義方法】 今年度はライブ形式でのオンライン講義となる。講義は録画し、当日中にmanabaにアップし、復習にも活かせるよう講義の翌週まで見られるように措置する。図版や写真を多用したレジュメを配布する。テーマに応じて映像を使うこともある。 | | | |
| 【到達目標】 成熟都市における文化政策・観光政策の様相を理解する。 | | | |

持続可能な地域づくりにおける文化ならびに観光の役割、可能性を考察する。

講義スケジュール

第01回 基本的視座：「文化」「観光」をめぐるいくつかのキーワード
 第02回 文化・観光資源論：文化遺産を中心に
 第03回 文化政策の系譜
 第04回 アート・マネジメント
 第05回 アートと地域の関係を考える
 第06回 文化・芸術の産業化／文化政策の評価
 第07回 創造都市論：創造的環境としての「地域」
 第08回 観光の系譜と政策の展開
 第09回 観光まちづくりの多様な展開
 第10回 環境保全と観光政策：グリーンツーリズムとエコツーリズム
 第11回 世界遺産と地域の持続可能な発展
 第12回 地域価値の共有と発信：「地域ブランド」と「シビック・プライド」
 第13回 観光と地域マネジメント：オーバーツーリズム問題を考える
 第14回 世界の観光都市はオーバーツーリズムにどのように対抗しているのか？
 第15回 総括

| | |
|-----|------|
| 教科書 | 特になし |
|-----|------|

| | |
|-----|--|
| 参考書 | 後藤和子 『文化政策学 法・経済・マネジメント』（有斐閣コンパクト） 西村幸夫編著 『観光まちづくり』（学芸出版社） 佐々木一成 『観光振興と魅力あるまちづくり 地域ツーリズムの展望』（学芸出版社） その他、適宜指示する。 |
|-----|--|